

FUPPARI TIMES

THE NEWSLETTER OF THE SEASON

1人で生き抜くには
どうするべきか！



サバイバルなご飯炊きに挑戦
東日本大震災の教訓から、子供達に
何も無いところからと、空き缶を利用
してご飯を炊いてもらいました。
子供達が「自分で出来る事は何か」を
知る良い機会になりました。

講師を引き受けてくれた 次田 吉明 氏
ありがとうございました

-(.-)-



出来上がったご飯は、
その場の思いつきで、
七夕祭りで使用した竹
をナタで切り器を作り
カレーをかけ、ダッチ
オーブンで蒸かした里
芋、ジャガイモ、サツ
マイモも加えて頂きま
した。皆、自分で作っ
たご飯に感激で！おか
わり、おかわり！！

＼(^O^)/

Monthly Events

・ NOVEMBER

・ DECEMBER ・ JANUARY

11月 November

11/6~12

秋の火災予防運動———
消したはず決めつけないで
もう一度———

消防法の改正により、住宅
火災による犠牲者を減らす
ために住宅用火災警報器の
設置が義務化されました。

芋煮会 予定

ランプの会 予定



8月7日 七タマラソン 吹張に活気があふれていました!



皆川定美宅前応援団が一番もりあがっていました

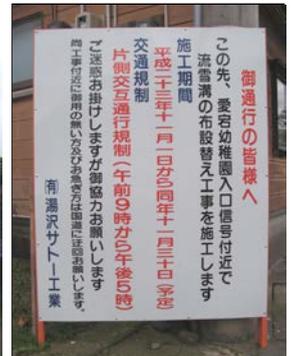
皆さんいい顔してますね



10/29 吹張会館解体



11/9 吹張の消防団のご協力を頂いて
皆川家倉庫に保管して頂いていた、お祭りの飾り山と
奥山儀助商店様に保管の土台になっていたトレーラーも処分しました



-- お知らせ --
湯沢サトー工業さまからのお願いです。愛宕町での工事の注意看板が掛けられています。付近での通行には十分注意してください。 \(_\)

「吹張会館解体を終えて」 さようなら吹張会館（十王堂）

古くは江戸時代中期の十王堂に由来する吹張会館が、先日町内の皆様の多大なるご協力により無事解体され、気がかりだった十体の仏像も湯沢市が市民の貴重な文化財として保管することとなりました。時代の流れ、老朽化等の理由とはいえ、数々の思い出を残してきた会館がなくなること寂しさが募るのも事実です。長年の使命を終えた吹張会館に心から感謝し、いつの日か新会館が再建されるのを祈念し、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。町内会長 内藤新蔵

吹張会館「十王堂」の由来 → 当町内にある湯仙寺の末寺であった十王堂を前身として改築されたということです。十王堂は、下記に述べる十体の仏像を祀るため延享四年（1747）に建立された祠です。「十王」とは、冥土で亡者の罪を裁く十人の判官のことで、真中に「閻魔王」をはじめ、十人の王と、その本地である「地藏様」、それに十人の判官を支える「奪衣婆」「俱生神」などが祀られている。地藏様は地獄の苦しみを救うと言われている。奪衣婆は、三途の川原で死者の衣をはぎ取る役目をし、俱生神は、亡者の生前の記録を閻魔に報告する係とされている。また、死者の罪の重さを量る「業秤」や、生前の行いを写し出す「浄玻璃の鏡」なども並んでいる。人は死ぬと生前の行いによって地獄や極楽に行くのであるが、それを決めるのがこの十王です。

初七日(七日目)、「秦広王」により殺生の有無など生前の悪事の書類審査を受ける。二七日(十四日目)、「初江王」により裁かれ三途の川を渡る。悪事を働いた人は橋を渡れずに水の中を渡る。三七日(二十一日目)、「宋帝王」により邪淫の有無を裁かれ。四七日(二十八日目)、「五官王」により生前の罪の重さが業秤にかけられる。五七日(三十五日目)、「閻魔王」により生前の悪事が浄玻璃の鏡に写し出されるので、うそを言ってもばれるのである。六七日(四十二日目)、「変成王」によって、五官王の秤と、閻魔王の鏡を使って再審査をする。七七日(四十九日目)、「泰山王」により判決が下される。この中で、五番目の王である閻魔王だけが一際大きいので十王堂を閻魔堂とも呼んでいる。恐ろしい顔をして閻魔帳を持っていて、うそをつくると釘抜きで舌を抜くと言われているので、子供達から恐れられている。百日目には「平等王」、一周忌には「都市王」、三回忌には「五道転輪王」が裁くと言うものであります。町内の人達も昔は沢山お参りしたと聞いています。

ps. 会館にあった歴史有る写真など、今後の事業などに使用できそうなテーブル、座布団、提灯などは、会長・副会長宅に保管しております。湯沢市での保管となった十王様も、町内の皆様方が、またきつとどこかで、拝見出来る機会もあるものと願っております。 _____(._.)_

吹張 アメシロ バスターズ



秋のアメシロは
だいぶ大きくなっていました

秋のアメシロ駆除作戦は、9月7日(水)に行いました。アメシロ発生を知りつつ、台風の影響もあり雨つづきのお天気で、隊員の出勤が遅れました。当日も朝から雨、一度中止を決断したのですが、この日しか無いと思い、再度決行！幸い9時頃から雨も上がり晴天になり無事終了する事が出来ました。8人の協力員の皆様お疲れ様でした。(^.^)



お昼のお弁当を食べて
ご苦労様でした



秋の廃品回収9/11 及び町内清掃活動

PTAとPTAOBの皆様により廃品回収と、町内の美化に協力いただきました。PTAの人数も少なくなつてギリギリの事業ですが、続く限り「頑張ろう」と皆言っております。町内皆様にもご協力をいただき、市からの補助金 2,500円と回収代金 8,215円、合計 10,715円 (← 町内会館前にて 記念撮影)

吹張町内皆様方のコミュニケーションのお役にたてればと、情報誌「Fuppari Times」(フッパリタイムズ)も震災などもありましたが、なんとかつづけてきました。「秋の号」8月、「冬の号」11月、「春の号」2月、「夏の号」5月と、今後も皆様より広く情報を頂き、紙面にたくさんの笑顔をお届け出来ればいいな~と思っています。どんな情報でもお聞かせください。

誌面はコミュニティー事業の補助金で作成しています 編集企画：奥山 忠平 携帯 09058303132